

ソーラーエッジ 3相パワーコンディショナ本体交換手順書
(SE50K / 100K-JPI シナジーユニット)

目次

準備物	3
1. 発電停止	4
1-1. スマートフォンにて SetApp アプリを AppStore からダウンロードしインストール	4
1-2. SetApp アプリを開き、お客様にて登録済みの email とパスワードを入力してログイン	4
1-3. シナジーマネージャーの側面にある QR コードを SetApp アプリの QR コード読み込み画面にて読み込む	5
1-4. ステータスを開く	6
1-5. パワーコンディショナ(以降 PCS)の DC スイッチを OFF	6
1-6. DC スイッチを OFF 後、5 分以上経過し安全電圧まで下がっていることを確認	7
2. AC ブレーカー解列(OFF)	8
2-1. AC ブレーカーを OFF にする	8
2-2. 交流側の電圧・電流確認	8
3. シナジーユニット本体取外しと取付け	9
3-1. 交換対象シナジーユニットとシナジーマネージャーとの間の各種コネクタを取り外す	9
3-2. ブラケットネジ(左右 1 本ずつ)を取り外して、 交換対象シナジーユニットを取り外す	10
3-3. 取外したシナジーユニットとシナジーマネージャーのシリアル番号を確認し記録 (以下銘板の表記を確認)	10
3-4. 新たに取付けるシナジーユニットのシリアル番号を確認(銘板の表記を確認)	10
3-5. 新しいシナジーユニットを取付ける	11
3-6. シナジーユニットとシナジーマネージャーとの間の各種コネクタを取り付ける	11
4. AC ブレーカー投入(ON)	12
5. SetApp アプリケーションを立ち上げてアクセス	13
5-1. QR コード読み込み～Wifi 接続完了	13
5-2. フームウェアのアップロード～アクティベーション完了	13
6. オプティマイザー ペアリング	14
6-1. SetApp アプリでペアリングを実行	14
6-2. 「P-OK」のカウントが上がっていく	14
6-3. 統待時間(遅延時間:300 秒)経過後、自動的に発電する	15
7. 弊社サポートセンター (050-3198-9430)へお問い合わせし、下記情報を伝える	16

準備物

品名	詳細仕様	備考
シナジーマネージャー本体 PN: SESUK-PI*****	弊社より支給させて頂きます。	
DC コネクタ外し治具	推奨: STAUBLI 製 MC4-Evo2 and MC4-EvoAC 	DC コネクタ(MC4, Amphenol, etc)取り外し用
マルチテスター ※クランプ式電流計測機能付きがベスト	下記項目が測定できるものを 御用意ください ・直流電圧/電流 ・抵抗値 ・交流電圧/電流	AC ブレーカー解列(OFF)後に、ケーブルやコネクタ抜き差しの作業が発生します。発電中のPCSを解列させると故障の原因となりますので、それを防止するため、クランプ式電流計測機能付きを使用される事を推奨致します。 
六角レンチ	・二面幅: 4mm, 5mm ・トルク: 3.5Nm (4mm の場合) 4.0Nm (5mm の場合)	・二面幅 4mm: シナジーマネージャーのフロントカバー開閉用 ・二面幅 5mm: シナジーユニットのブラケットネジ取り付け用
ニッパー		
インシュロック	耐候性インシュロックを推奨	
ヘルメット		
作業グローブ		
脚立		必要に応じて

不明な場合はソーラーエッジサポートセンター(050-3198-9430)へお問い合わせください。

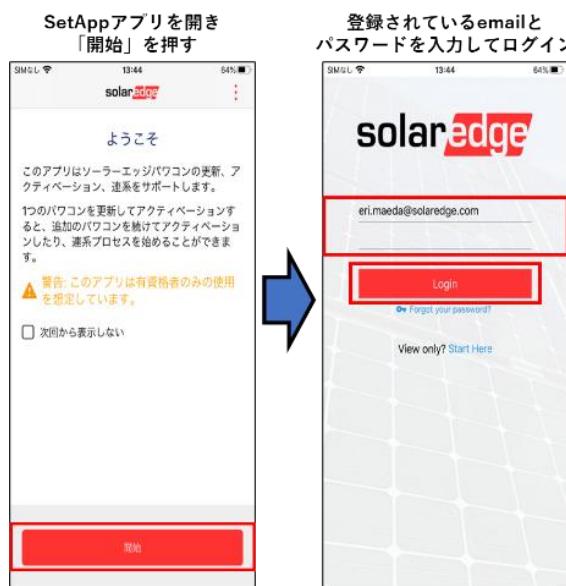
目次へ

1. 発電停止

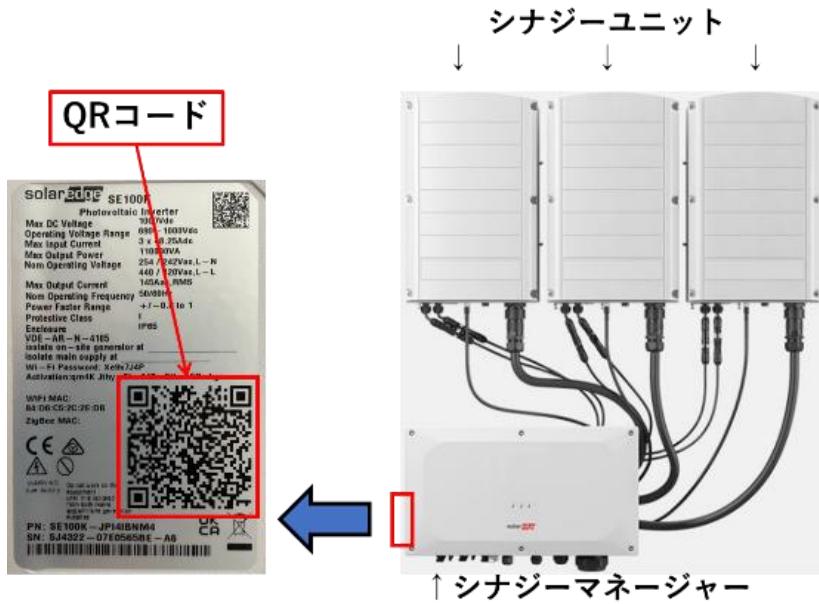
1-1. スマートフォンにて SetApp アプリを AppStore からダウンロードしインストール



1-2. SetApp アプリを開き、お客様にて登録済みの email とパスワードを入力してログイン



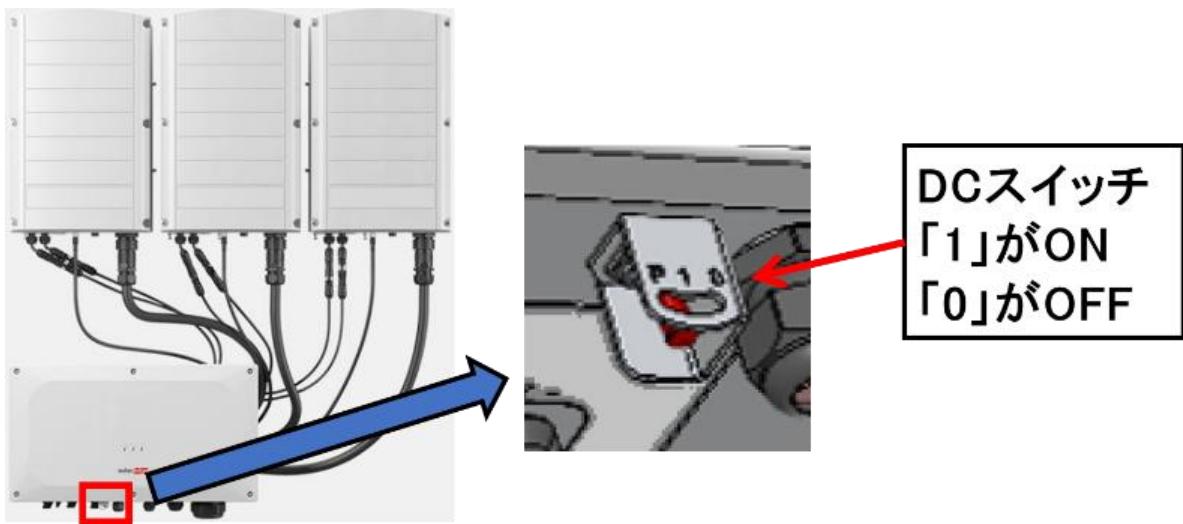
1-3. シナジーマネージャーの側面にある QR コードを SetApp アプリの QR コード読み込み画面にて読み込む

目次へ

1-4. ステータスを開く



1-5. パワーコンディショナ（以降 PCS）のDCスイッチをOFF

目次へ

1-6. DCスイッチをOFF後、5分以上経過し安全電圧まで下がっていることを確認

目次へ

2. AC ブレーカー解列(OFF)

2-1. AC ブレーカーを OFF にする

【AC ブレーカーについて】

該当 PCS は基本的に高圧発電所において使用されるケースが多いですが、
交流集電盤内もしくは、キュービクル内に該当 PCS の AC ブレーカーが存在します。

※原則としては主任技術者様の手配が必要となります。

サイトオーナー様もしくはサイト事業者様に連絡し許可を頂くようお願いします。

どうしても御不明な場合はソーラーエッジサポートセンターに御連絡ください。

ACブレーカー

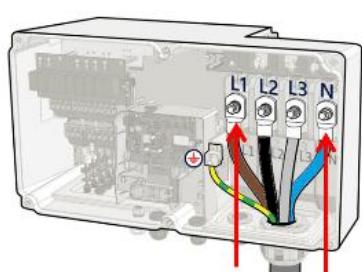


2-2. 交流側の電圧・電流確認

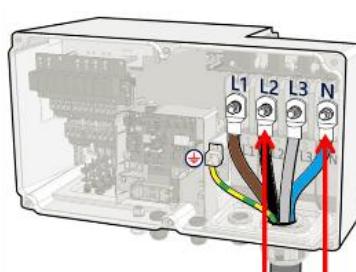
※設備故障回避、感電防止のため必ず実施してください

シナジーユニットのフロントカバーを開けて、以下イメージの通り各線間電圧 (L1-N, L2-N, L3-N 間)の電圧が 0V である事、及び各ラインにて電流が流れていない事を確認。

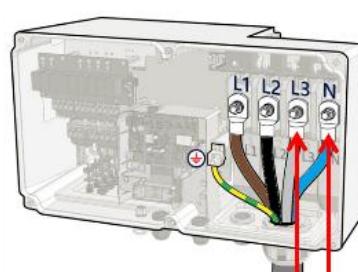
※確認後、必ずフロントカバーを閉める事。(トルク:3.5Nm)



L1-N間



L2-N間



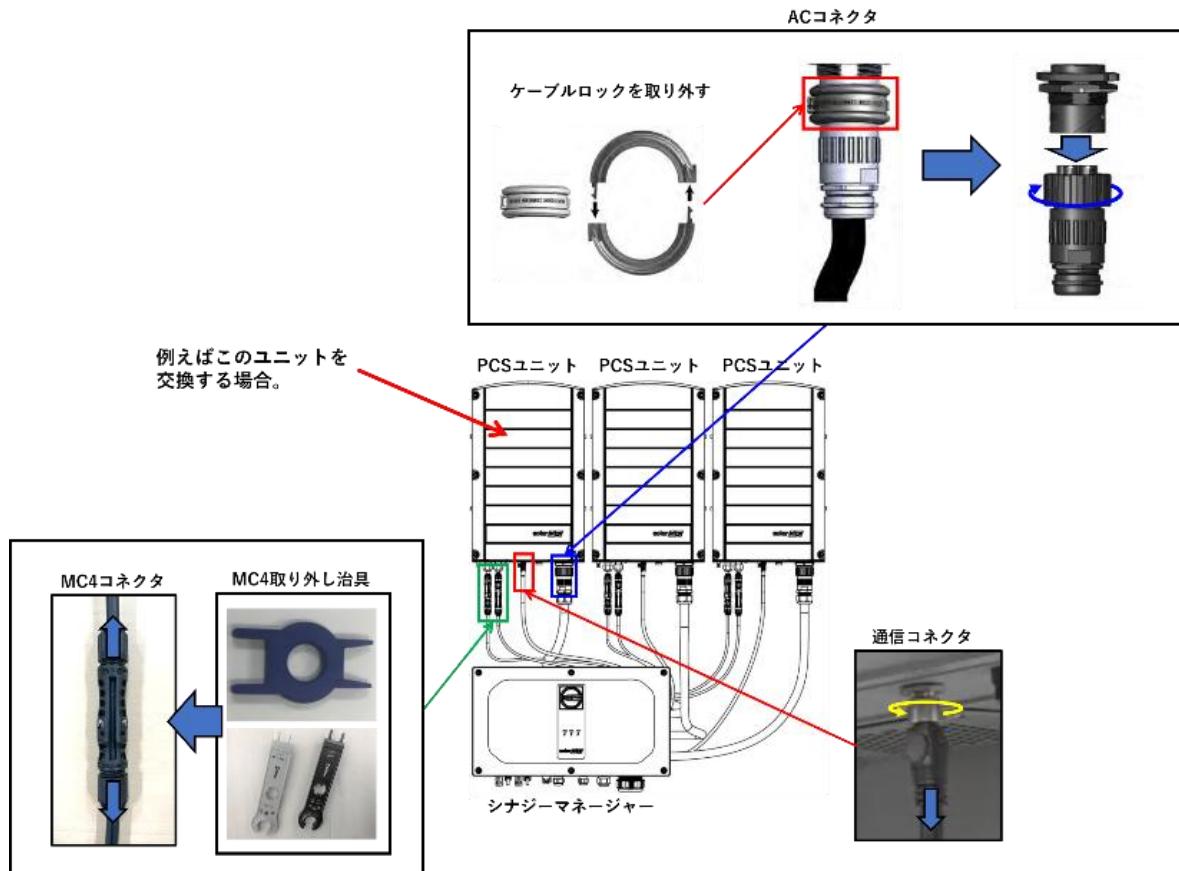
L3-N間

[目次へ](#)

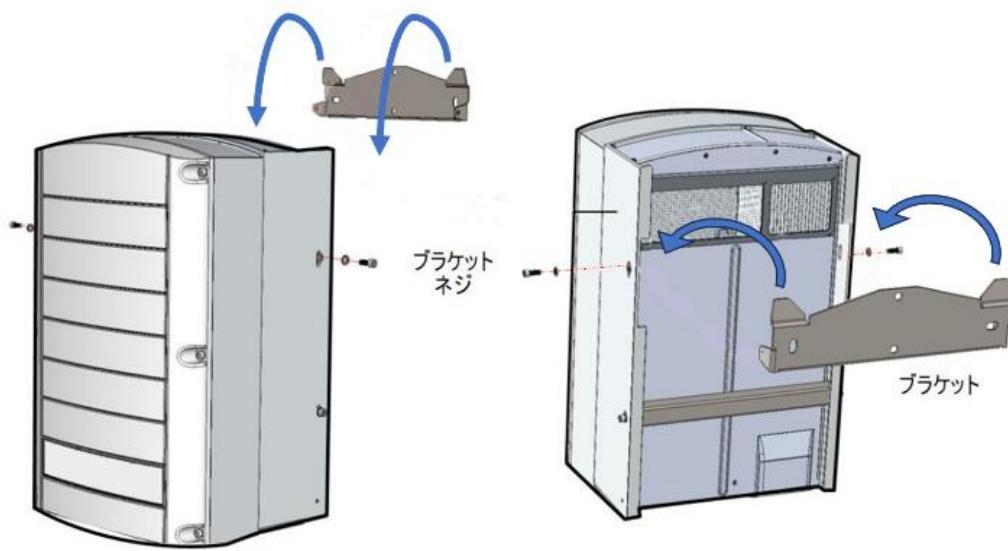
3. シナジーユニット本体取外しと取付け

※実施前に手順 2-2 を必ず実施してください。

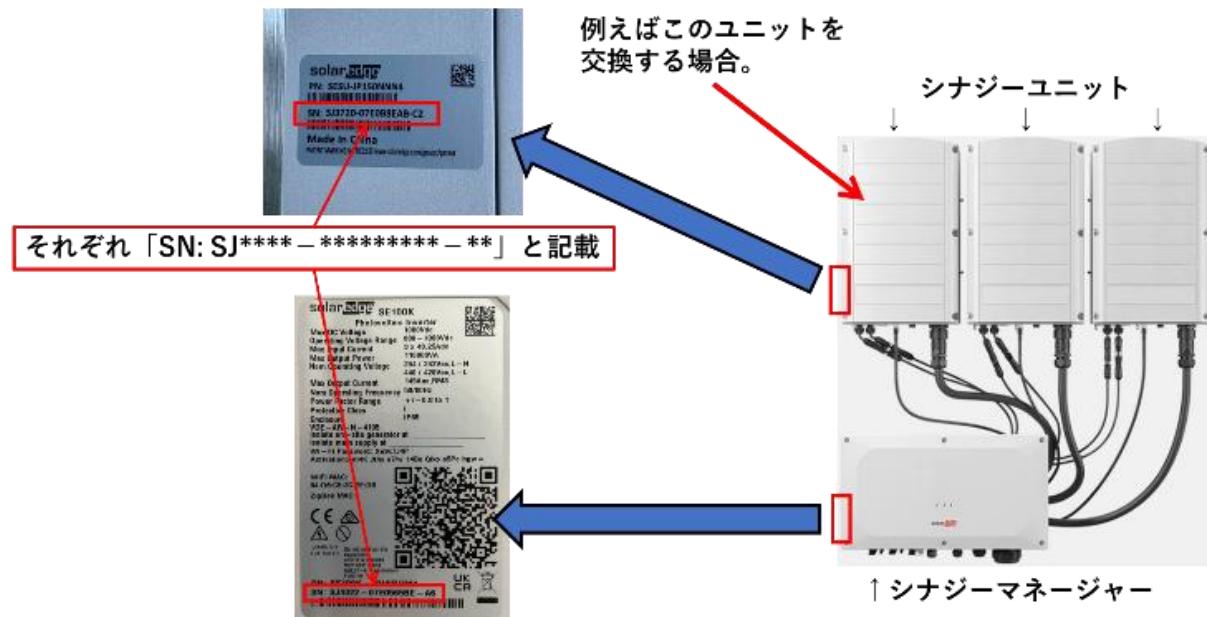
3-1. 交換対象シナジーユニットとシナジーマネージャーとの間の各種コネクタを取り外す



3-2. プラケットネジ（左右 1本ずつ）を取り外して、交換対象シナジーユニットを取り外す。



3-3. 取外したシナジーユニットとシナジーマネージャーのシリアル番号を確認し記録（以下銘板の表記を確認）



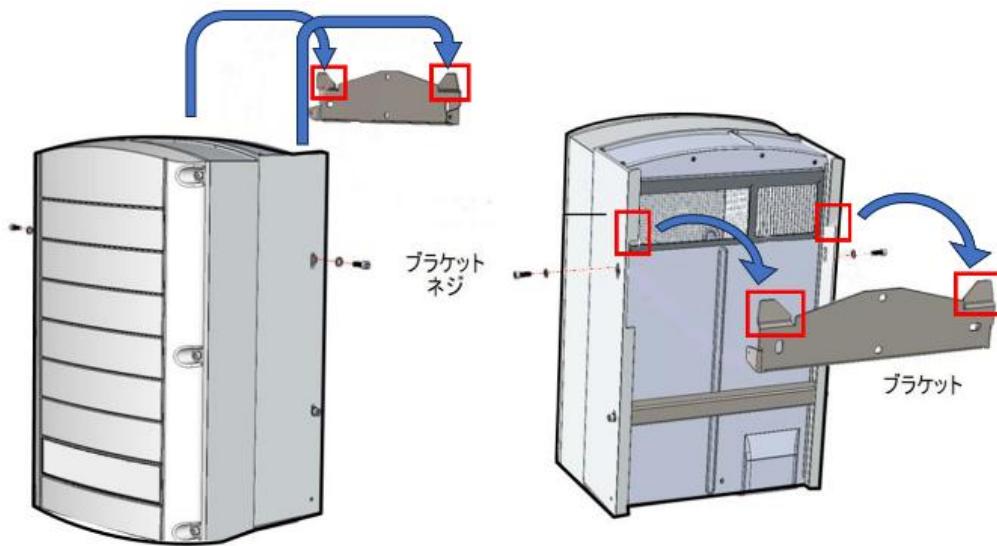
3-4. 新たに取付けるシナジーユニットのシリアル番号を確認（銘板の表記を確認）

※手順 3-3 を参照

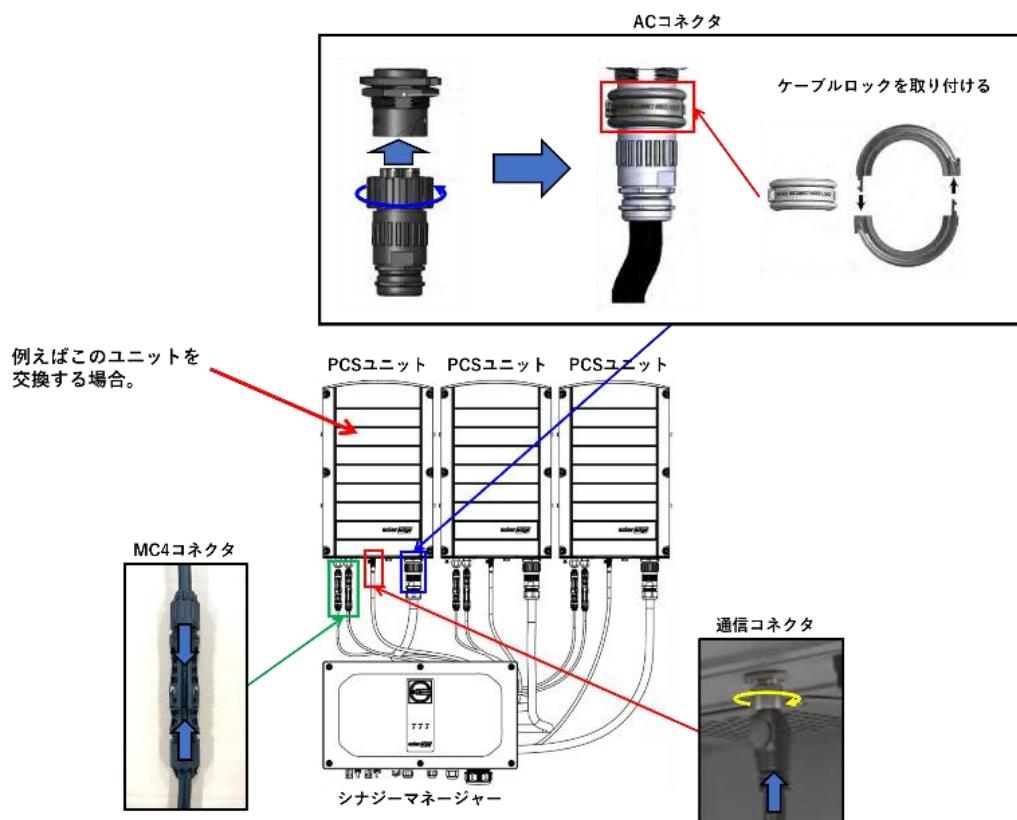
目次へ

3-5. 新しいシナジーユニットを取付ける

下図赤枠のシナジーユニット本体側引っ掛け溝と、ブラケット側引っ掛けフックの高さを左右合わせて引っ掛ける。シナジーユニットの左右のビス穴にて、ブラケットネジを 4.0Nm のトルクで締める。



3-6. シナジーユニットとシナジーマネージャーとの間の各種コネクタを取り付ける


[目次へ](#)

4. AC ブレーカー投入(ON)

手順 2-1 で解説した AC ブレーカーを ON にする。

ON になると以下のように PCS の LED ランプが全点灯し、

暫くすると Green のみの点滅に切り替わるので、その後に次のステップへ進む。



5. SetApp アプリケーションを立ち上げてアクセス

5-1. QR コード読み込み～Wifi 接続完了

以下のように Wifi 接続が完了したら、そのまま「続ける」ボタンを押して次へ進む。



5-2. フームウェアのアップロード～アクティベーション完了

バージョンが古ければ自動的に以下のように更新される。

アクティベーションが完了したら、その画面の「連系開始」ボタンを押して次へ進む。



目次へ

6. オプティマイザー ペアリング

※ペアリングとは？：PCS が接続されたオプティマイザー(以降 OP)を認識して、発電中に各 OP データを読み込んだりするために必要な作業です。これが実施されていなければ、PCS は発電しません。

6-1. SetApp アプリでペアリングを実行



6-2. 「P_OK」のカウントが上がっていく

実際に PCS に接続されているオプティマイザの数と一致することを確認※10～20 分程度かかる



目次へ

6-3. 系統待ち時間（遅延時間：300 秒）経過後、自動的に発電する

目次へ

7. 弊社サポートセンター（050-3198-9430）へお問い合わせし、下記情報を伝える

※下記情報は弊社にて不具合判定、及び事後の情報整合性確認のために必要な情報です。

下記情報が無ければ保証対象外、もしくは取り交わしさせて頂いております限定保証制度に関して
今後何らかのペナルティが加えられる可能性が有りますので、御注意ください。

・関連ケース番号:

・シナジーマネージャーのシリアル番号 8桁-2桁: 例) 7E0B63FD-56

・交換前シナジーユニットのシリアル番号 8桁-2桁: 例) 7B0C8EAB-C2

・交換後シナジーユニットのシリアル番号 8桁-2桁: 例) 7B0C6741-BB

・不具合内容: